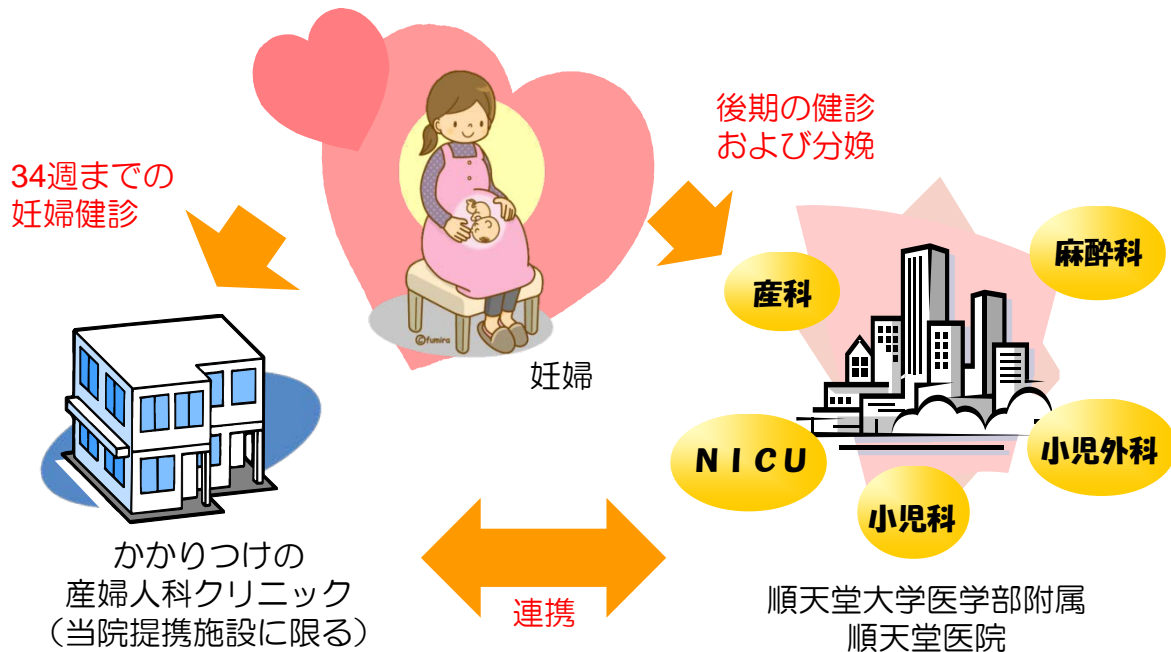
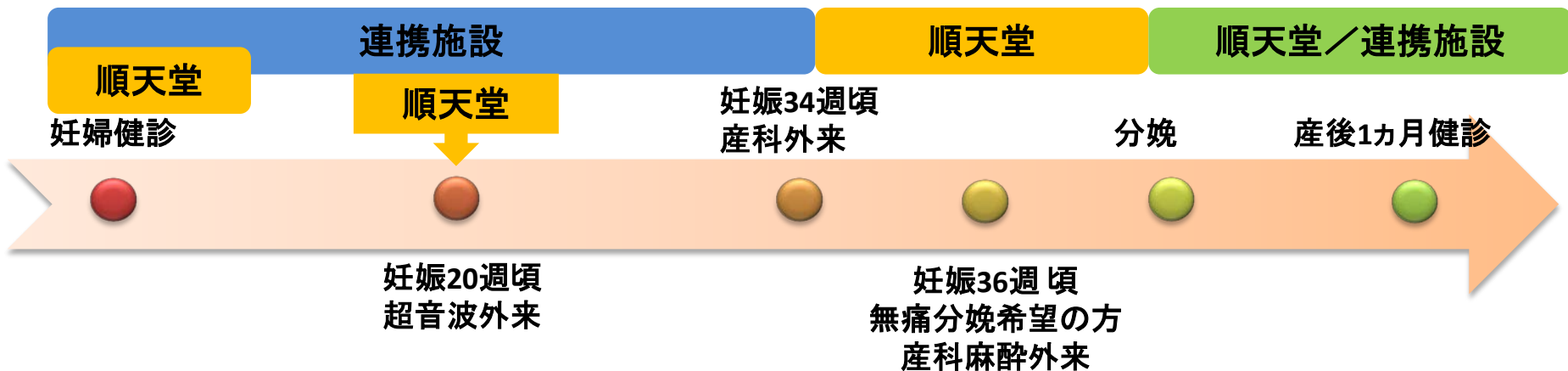


産科セミオープンシステムって？



妊婦健診は地域の診療所で、出産は病院でという連携システムで妊娠・分娩・出産後进行管理する方法です。



セミオープンシステムの特徴は？

《セミオープンシステムのメリット》

- 妊婦健診の多くを自宅近くの産科施設で受けることができます。
- 順天堂医院で胎児スクリーニング超音波が行えます。
- 緊急事態が発生した際には、順天堂医院が可能な限り対応します。
- 順天堂医院での母親学級・両親学級・助産師外来にも参加できます。
- 産後1ヵ月健診は、異常なければ連携施設で受診できます。

《セミオープンの対象者》

- 妊娠初期リスク自己評価表で、ご自身で評価していただきます。
- セミオープンシステムの対象者は、基本的には「0~1点(低リスク)」の方です。
「2点以上(中/ハイリスク)」の方は、まず順天堂医院に受診してください。

妊娠したらまずお母さんと赤ちゃんの安全で安心な
妊娠・出産のために、妊娠初期リスクを評価してみましょう！
⇒ [妊娠リスク自己評価表についてはこちら](#)

